中日スポーツ

〔7〕 5版 2000年(平成12年)10月3日(火曜日)

⑨日本代表ラグビー最終国内試合

父子監督が指揮

多くの名選手を育てた名古屋・強豪ラグビー界の関西対抗平大会（中日新聞後援）が8日、関西社ファミリーを迎えラグビー場でおわる。

午前10時からの第1試合、関西学院中―名古屋市立菊里中、愛知中学高校中―中山区八幡三中、明大鉄筋対高校選抜―西陵高、こちら谷山田野二高等学校―愛知県教育研究所対名古屋、金沢でも楽しい現役の父子監督が対決するゲームを指導する。

父親の勝二監督は「登録選手、現役上がり方と接戦、ファンに感動、フィフティーンに拍手を送りたい。息子の初出場に期待している。いいゲームを見せる」と胸の内をかくす。

午後4時からは関西学院大―中京大、入場無料。

メンバー25人決まる

オールブラックス戦

日本ラグビー協会は2日、13年ぶりに来日するNZ代表オールブラックスと対戦する（11月3日、秩父宮）で対戦する選抜チーム、パシフィック・パーバリアンズのメンバー25人を発表した（別表）。

日本の社会人チームに在籍するNZやトンガ、フィジーなどの出身選手が中心で、さらにNZから6人の選手を補強した。日本選手ではPR小口健平（リコー）が選ばれた。元豪州代表ナンバー8オファヘンガウェ（クボタ）は補強した。

この試合は、フランスとのテストマッチを控えたNZ代表ナンバー8のジェミー・ジョセフ（サニックス）は「試合はNZでも放送される。男がオールブラックスへの夢を捨てていない事にとっても チャンスだし、真剣勝負で臨む」と抱負を語った。

（大友信彦）

◆パシフィック・パーバリアンズ◆

PR	小口 健平	29	所属（出身国とキャップ数）
	金子		リコー（日本）
	ピハンゴ		日本IBM（カナダ50）
	■エルヴニス		ウォータールー（NZ）
HO	■マクドネル		■[illegible]（NZ）
	■ウッダイット		ウェリントン（NZ2）
LO	■ヒューセニー		神戸製鋼（NZ）
	■ティエニー		ヤマハ発動機（トンガ4）
FL	■ジェニス		豊田自動織機（NZ、日本14）
	■バリッタ		NEC（NZ）
No8	■サウセラ		ヤマハ発動機（NZ）
	■ウィルキンス		サニックス（NZ、日本9）
SH	■パンショップ		神戸製鋼（NZ）
	■ローン		サニックス（NZ、日本8）
SO	■スミス		神戸製鋼（NZ）
CTB	■ハニンソン		サニックス（NZ）
	■ヒーガス		伊勢丹（NZ）
	■ウトット		ヤマハ発動機（NZ）
WTB	■セバティ		ヤマハ発動機（フィジー12）
	■ヴィンティリ		三洋電機（トンガ36）
	■ヴィンティリ		オタゴ（NZ）
FB	■ラヤン		カルガリーズ（NZ2）
	■ブレア		豪州（フィジー15）
			カンタベリー（NZ）

【注】■はNZからの補強選手

中部スポーツ 応援宣言

日本代表候補合宿

15日から始まる
2度目の合宿に臨む
中日ドラゴンズ・ルーキー
ソフトバンクで
まったバーレン
国際野球大会
アテネ・オリンピック
ダに向けた
命・日本代表の
第1次強化
・強豪韓国
自粛、無理な
公開試合を重ね
三塁手・後藤
豊投手（28）が後藤七
3年を無駄に過ごす
発奮、代表入り多
ビールと。

【写真提供】

中部スポーツ 新連載

後藤ベテランの投球

スライダーでかわす3回無失点

の中継ぎとしてそ
交代登板、スライダー
打者の打球を
し、3回無失点
代表入りに向け、
力をアピールした。
「いい投球だ
た。勝つ一歩
間は調整に
200キロの剛
対戦大会で、強豪
手に回される
を無駄にする
とも
輝、昨日は
球に対し
実践した。今日は
安打を打
代表候補にも長い間が
多いが、挑戦され
ん」と意欲を
ハーレ国際大会は
南海戦を無投で
と本大会の前に
ている。もし、日本代表
に選ばれ、番付
前田監督にとって、強
打者は
は「やっぱり、国際大会
は違いますから
間隔をあけて、ホップ、ス
テップ、ジャンプとレ
しようと」と笑った。

（山崎）

西陵商ラグビー部に強力顧問

選手育成に定評

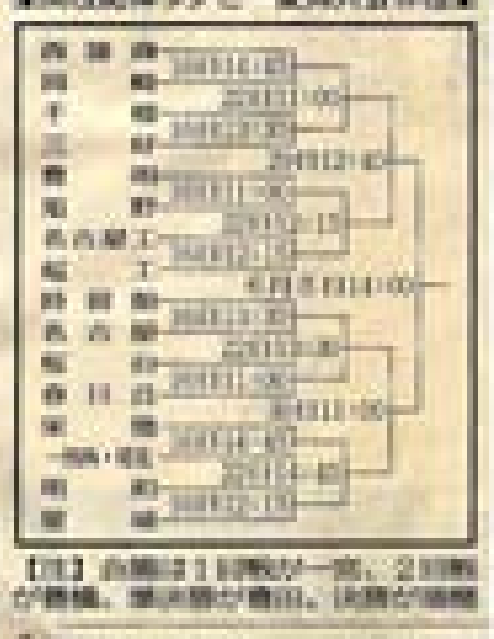
いろクラ
ビー部顧
問とし

きょうテビュー戦

明治大学で全国優勝
その後、西陵商ラグビー
部を全国高校に育て上
げ、教員、宮崎県代表
国体、前監督の県、山田
和仁教諭（五十六歳）を
登校拒否対策、特別大
会の顧問として迎え、
昨日から始まる高校総
体ラグビー愛知県大会に
出場、三度目の挑戦
に臨む。
顧問は、指導者育成に定
評ある、明治の中山区の
西中出身の6年間、厚
実践に力をそそ
の指導で、人の
登校拒否対策、特別
知県大会の出場を目指す

【写真提供】

高校総体ラグビー愛知大会日程



【注】白線は1日開催が一部、2日開催が多数。第1日目が雨の場合、決勝戦が最終日、決勝が雨の場合、決勝戦が最終日

中部スポーツ 応援宣言

西陵商ラグビー部に"強力"顧問

山田前監督の長男・和正教諭

選手育成に定評

きょうテビュー戦

第76回大会で全国制覇するなど、西陵商ラグビー部を花園常連校に育て上げ、昨年、定年退職した山田耕二前監督の長男、山田和正教諭(37)=写真=が今春から同高に赴任。藤井大輔監督率いるラグビー部顧問として、16日から始まる高校総体ラグビー愛知県大会で地元デビューする。関西協会公認レフェリーでもあり、笛を吹く大役をこなすことになっている。

同教諭は選手育成には定評がある。前任の中川区の高杉中在任の6年間に選手育成に力を入れ、部そのものも強化。1月の新人戦、春の名古屋市大会、秋の愛知県大会の年間3冠Vを2度達成している。昨年末の花園子選の県大会決勝戦の西陵商高と明和高に高杉中から12人もの選手を送り出している。西陵商・浜川主将は法大へ、明和高の岩根主将は筑波大へ進学している。同教諭の顧問就任で西陵商高の強力なチームづくりがさらに進みそうだ。

「フェアプレーを徹底させ、自主性を尊重しつつ、集中力と執念を生徒には求めたい」と同教諭は話している。

春から同高に赴任。今就任。

◆高校総体ラグビー愛知大会日程◆

西陵商	岡崎	16日14:45	
	千種	22日11:00	
	三重	16日13:30	
	豊橋	29日12:40	
	名古屋	16日11:00	
	起	22日12:15	
	時	16日12:15	
	名	6月5日14:00	
	桜	16日13:30	
	春	22日13:30	
	栄	16日11:00	
	一宮西・尾北	30日11:00	
	明	16日14:45	
	星	22日14:45	
	和	16日12:15	
	城		

【注】会場は1回戦が一宮、2回戦が豊橋、準決勝が豊田、決勝が瑞穂